

7月の行事予定

◎毎週金曜日・・・布団返却
赤字・・・保護者の方に関わる行事です。

◎施設開放日(9:30~11:30)

- 3日(水) いっしょにあそんday(らいおん組)
救急法講座(13:30~14:30)
- 5日(金) 七夕まつり
救急法講座(18:00~19:00)
- 6日(土) 幼児園施設開放日
- 11日(木) 三沢小学校交流活動(三沢地区5歳児)
- 12日(金) 劇団風の子九州「あそび箱」
- 13日(土) 子育て教育相談day
(島根大学 名誉教授 肥後功一先生)
幼児園施設開放日
- 19日(金) ふくまさんとあそぼう!!(らいおん組)
避難訓練
- 20日(土) 幼児園施設開放日
- 24日(水) 誕生会
- 25日(木) いっしょにあそんday(ぞう組)
- 27日(土) 幼児園施設開放日

三保だより

6月号

仁多福祉会立三成幼児園
NO.665
2024. 6. 20(木)

◇7月の健診のお知らせ◇

- 11日(木) 3歳児健診
(令和2年 11月・12月生まれ)
場所:奥出雲健康センター
- 25日(木) 4、5カ月児健診
(令和6年 2月、3月生まれ)
場所:奥出雲健康センター



雨の日の散歩も楽しいね!

担任の思いで用意された手作りの雨合羽を着て「今から外に出るよ～」と、何とも言えない嬉しそうな顔をして、姿を見せてくれました。この日、2歳児クラスの子どもたちは雨の日に必要な準備をして園庭へ出て探索を楽しみました。これから梅雨の時期を迎えますが、室内に閉じこもらず、ちょっとした発想で外に出る機会をもち、子ども達に自然界の美しさや不思議(音、色、匂い等)に出会わせる経験はとても大切であると考えます。また、子ども達の目線で小動物を見つけたり、居場所や特徴等に気づくでしょう。

梅雨季の自然の中で、子ども達のエネルギーを引き出したり交流させ、新たな出会いや発見のときとなることを願います。

体調面や衛生面に気を付け、これからの時期の遊びを子ども達の発想をとらえながら、展開していきたいと思えます。

園長 若槻紀子

8月の行事予定

- 7日(水) いっしょにあそんday(きりん組)
- 13日(火) 希望保育
- 14日(水) 希望保育
- 15日(木) 希望保育
- 17日(土) みざわまちあかり
- 24日(土) 三成愛宕祭り太鼓演奏
(きりん組、ぞう組、らいおん組)
- 25日(日) とよたかずひこ先生絵本講演会
- 31日(土) 奉仕作業 (7時~)

～研修・出張～

- ◎福祉会各種会合
 - ・園長会
 - ・管理職会
 - ・主任会
 - ・調理担当者部会
 - ・子育て支援担当会
- ◎その他
 - 新任職員研修会
 - 健康長寿しまね推進会
- ◎各種会合
 - ・こども家庭支援課連絡会

「歯と口を大切に!!!」



(おうちの人が仕上げ磨きを!!)

3歳頃から自分で磨く練習をし始め、4歳、5歳ぐらいになると、だんだん上手に磨けるようになってきます。しかし、子どもだけでは細かいところまで、きちんと磨くことができません。お家の方が寝る前にしっかりと仕上げ磨きを行ってください。なお、仕上げ磨き用の歯ブラシは、別に用意して行いましょう。

(感染症を予防しよう)

歯みがきは、むし歯の予防だけでなく、感染症予防に重要になります。感染症を予防するためにも、食後や寝る前に歯みがきをしっかりとしましょう!!

(かかりつけ医で定期健診を)

かかりつけの歯科医院は決まっていますか?乳幼児期から歯と口の健康を守るためには、かかりつけの歯科医院で定期的に健診をしてもらいましょう。フッ素や、ブラッシング指導などをしてもらうことをお勧めします。

食べたい!作りたい!やってみたい! 食育活動

～ とびうお ～

別名:あご

「島根県の県魚」「夏を告げる魚」として県民に親しまれている「とびうお」。旬の食材を子どもたちに紹介し、五感で体験するという経験を食育の活動の一つに計画しています。

7日、トビウオを給食に取り入れ、あごのすり身揚げをたべました。調理の先生に「あごはトビウオだよ」と教えてもらい、実際に目の前でトビウオを見て、触れて、よく観察させてもらいました。透き通るきれいな銀のつばさを見て「キラキラしてる」とみんな大歓声!「この立派なつばさで水面から飛び上がり、最長500メートルも飛ぶんだよ!」とお話をきいて驚いていた子どもたちです。とってもおいしくいただきました。

「あごのすり身揚げ」のレシピを玄関に展示していますのでご覧下さい。



どんな顔してる?
どんな口かな

お魚さんも食べる?
はいどうぞ!





要害山に登ったよ！！

4歳児と5歳児が三沢の要害山登山に行ってきました。頂上から見える景色の大きさに子どもたちも思わず“わあ～”と歓声を上げ目を輝かせていました。山頂では、斜面登りや丸太の一本橋渡り、虫探しなど山の自然を全身で感じながら楽しくあそびました。



大きな丸太も子どもたちにとっては楽しい遊び場です。



「あとすこしだよ、がんばれ！！」



地域の方と夏野菜の苗を植えたよ！！

5月上旬より、年長5歳児と年中4歳児が槇谷のげんきもりもり畑で地域の方と野菜を育てています。園からおよそ800mの距離がありますが、元気に野菜のお世話に通っています。この槇谷の畑は、三成地域農地・水環境保全管理協定運営委員会さんにお世話になり、畑をおこしていただき、苗の植え方、育て方を教わっています。幼児園横のわくわく畑では、3歳児と2歳児で野菜を育てています。野菜を大切に扱い、お世話をしていく中で、生長を見たり、変化に気づきながら収穫を楽しみに畑活動を行っていきたいと思います。



梅雨の時期も楽しいこといっぱい！ たくさんのお会い、発見があるといいね！！

日差しが強く、湿度も高くなり、水が気持ちの良い季節になりました。裸足になり喜んで出かけた子どもたちは、手や足、お尻、腹ばいになったりと体中で砂や泥、水に触れてみようとしています。多様に形を変える砂、水、泥に触れる中で、子どもたちなりの発見や気づきを大切に、ワクワク、ドキドキと一緒に味わってきたいと思います。

また、雨上がりには園庭にできた水たまりに足をつけてみたり、雨降りの中を歩いてみたりと梅雨の時期ならではの遊びも満喫している子ども達です。この季節にしか出会えない動植物とのふれあいや、自然の面白さを感じながら、水や砂、泥などの感触、色、音などに興味を持ち、五感を使って遊んでいきたいと思っています。



水が出てくるのが不思議で手を伸ばしてみたよ！



わにさんみたいでしょ～？



雨みたいだね！それっ！！



泥団子を投げたら水しぶきがはねて面白いね！「もうっかいしょ～！」



色んなアイデアから楽しい遊びに発展していきます。



「どこおった～？」「みせて～」



ピカピカ泥団子作るぞ～！！

奥出雲町キッズ！！遊ぼう☆～JSP0-ACP活用事業～

日常的にスポーツを行う場を持たない子どもたちが体を動かすことの楽しさを体験する機会を提供するという目的で、島根県スポーツ協会アクティブチャイルドプログラム(ACP)講師：栗原久美子さんに来ていただきました。この日は、体を使ったジャンケンや体の動きのまねっこ、ボールを使ったゲームなどいろいろな体の動きを取り入れた遊びを教えてもらいました。笑い声があふれ、楽しみながら体を動かす子ども達でした。



7月の目標「水や砂の心地よさを感じ、楽しくあそぶ」

これから気温が高くなり水が心地よい季節になります。少しずつプール、水あそびが始まります。砂や泥に触れて遊ぶことが楽しくなった子どもたちは、開放的な気持ちになっています。肌で様々な感触を味わい、おもしろさ、不思議さなどを体験していけるよう、保育士や友だちと全身で楽しみ遊んでいきます。